

タイトル	吉田の火祭り・すすき祭り
開催日時	8月26日(水)～27日(木)
開催場所	北口本宮富士浅間神社他上吉田地区
内容	内 容 「国指定重要無形文化財・日本三奇祭～ 吉田の火祭り」 毎年 8 月 26 日・27 日の 2 日間行われる、北口本宮富士浅間神社と諏訪神社のお祭りであるとともに、当市最大の観光イベントです。 火防・安産・産業の守護神として奉られている祭神、木花開耶姫命（このはなさくやひめのみこと）が、無戸室（うつむろ）の猛火の中で皇子を安産した故事に基づくと言われています。火を焚くことで、火（噴火）を鎮める祭りであり、また、富士登山者の安全登山を感謝する、富士山と共に暮らす人々の情熱を体感できるお祭りでもあります。 26 日の午後 5 時、「明神神輿」と「御山神輿」の 2 基の神輿が出発し、夕闇の降りる頃、御旅所である上吉田コミュニティセンターに到着すると同時に沿道 2 km に渡り立てられた、元直径 90 cm・高さ 3m の大松明約 120 本と、氏子各戸の前に井桁に組まれた松明に一齐に火が灯され、まるで火の海のように輝きます。 翌 27 日は氏子地域をくまなく廻られた神輿が、夕刻神社に到着します。諏訪神社前の「高天原」と称する木立を 2 基の神輿が勢いよく 7 周廻り、異様な熱気と興奮に包まれます。この時、すすきの玉串を持って神輿に後につづくことで、火防・安産・商売繁盛・学業成就の願いがかなえられると言われていることから、27 日は「すすき祭り」と呼ばれています。 【スケジュール】 <u>8 月 26 日（水）</u> 午後 2 時 30 分 北口本宮富士浅間神社、諏訪神社にて神事 午後 5 時 神輿渡御 （明神神輿と御山神輿） 午後 6 時 30 分 御旅所着輿（上吉田コミュニティセンター） 松明点火（神輿到着次第） 午後 10 時 大松明撤収開始 <u>8 月 27 日（木）</u> 午後 1 時 15 分 御旅所にて神事（上吉田コミュニティセンター） 午後 2 時 神輿発輿（明神神輿と御山神輿） 午後 3 時 30 分 金鳥居祭 午後 6 時 御鞍石祭 午後 7 時 北口本宮富士浅間神社にて神事

【松明奉納本数】

約 120 本奉納

【画像】



【令和 8 年吉田の火祭りポスター・チラシ】



問合せ先	北口本宮富士浅間神社 (一財) ふじよしだ 観光振興サービス	担当者名	田邊（神社） 堀内（財団）	連絡先	0555-22-0221 0555-21-1000
備考					